



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月27日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 企画室長 (氏名) 森下 由紀子 TEL 0561-51-0841
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

百万円未満切捨

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	24,722	26.6	7,926	69.2	8,118	74.8	5,567	76.5
2021年3月期第2四半期	19,533	△4.0	4,685	12.9	4,644	11.2	3,154	10.0

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 5,621百万円 (69.6%) 2021年3月期第2四半期 3,315百万円 (42.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	451.30	—
2021年3月期第2四半期	255.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	84,629	71,537	84.5
2021年3月期	78,059	66,344	85.0

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 71,537百万円 2021年3月期 66,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	28.00	—	36.00	64.00
2022年3月期	—	34.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	36.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日(2021年10月27日)公表いたしました「2022年3月期通期連結業績予想の上方修正および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,200	21.1	15,900	55.1	15,900	53.9	10,500	51.4	851.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日(2021年10月27日)公表いたしました「2022年3月期通期連結業績予想の上方修正および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	12,372,000株	2021年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	34,270株	2021年3月期	36,327株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	12,337,130株	2021年3月期2Q	12,332,859株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載していましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更しました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第2四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。